



完成した銚子大橋



国道379号線全線開通式



開通祝賀会



断崖絶壁の旧道

### 「国道三十七九号全線開通」の巻

#### つよつよさんのお楽しみ日記④6

三月十八日、国道三十三号から砥部町を経て内子町で国道五十六号に接続する国道三十七九号が全線開通し、記念式典が行われました。

今回の改修により距離で二割、時間では六割の短縮となり、離合困難な場所や防災危険箇所が解消され、緊急輸送道路として利用が期待されています。完成した銚子大橋は私が町長時代大きな課題として全力で取り組んだ思い出があります。

従来の道は断崖絶壁の下に地をほうようようにあり、二度も大きな落石事故が発生し八日間に渡り全面通行止めになりました。

広田地区の皆さんは砥部へ来るのに中山経由や、久万経由の遠回りをしなければなりません。人身事故も起こりかねない道路ですので一日も早い改修が望まれていました。

やつと計画にこぎつけましたが用地買収が中々前に進まず暗礁に乗り上げていた時、三七九号期成同盟会が内子で開かれました。

会には松山地方局長さんも出席されていましたので私は民間発想のウルトラCの提案をしました。

「そつ言う方法もありますねえ」と暗黙の了承を頂き、早速議員の皆様にご相談したところ理解を頂き無事買収が完了し、着工の運びとなりました。

砥部地区と広田地区の唯一の連絡道路の改修により、今まで以上に一体化が図れると共に安心して通行出来るようになりました。

今回の道路の完成は私にとって、ひとしおの喜びと共に町長としての仕事をやつと終わったと感慨深いものがあります。



中村剛志